

平成27年度 第1回香美町総合教育会議 議事録

【日 時】

平成27年5月26日（火）午後4時00分開会

【場 所】

香美町役場2階第2会議室（香美町香住区香住870番地の1）

【出席者】

町 長 浜上 勇人

教育長 朝倉 寿文

教育委員 山崎 つるみ

教育委員 伊藤 新吾

事務局 教育総務課長 西村 吉弘

教育企画研修室長 水垣 清和

こども教育課副課長 中村 和弘

教育総務課主査 大城 優

教育総務課主査 西本 英樹

【欠席者】

教育委員 西村 ゆかり

【協議事項】

- (1) 総合教育会議の運営について
- (2) 大綱の策定について
- (3) その他

【議事要旨】

1 開会

(事務局)

ただいまから平成27年度第1回香美町総合教育会議を開催いたします。初めに、浜上町長からあいさつをいただきます。

2 あいさつ

(浜上町長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が今年度の4月1日に施行されました。これに伴い初めての香美町の総合教育会議ということでございます。

このたびの法改正の中身ですが、新しい教育長につきましては、教育長と教育委員長を一本化した新教育長の設置、教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化、すべての地方公共団体に総合教育会議の設置、教育に関する大綱を首長が策定するという4つの大きな法改正のポイントがございます。その趣旨に沿って会議を進めてまいりますのでよろしく願いいたします。

それから昨年度中には、平成23年に当時の町長から諮問がございました「少子化の進行を背景とした教育環境のあり方」につきまして、答申をいただいたわけでございます。特に私といたしましては、周辺部の小規模校のあり方についての答申の部分が、町民の皆さんにもいろいろと注目を受けたわけでございますけれども、答申には今後5年間は現行の小規模校を維持していくという答申もいただいておりますので、そのことを尊重させていただきまして、今後周辺部の小規模校のあり方についてその方向で臨んでいきたいと考えております。

それから私は、就任以来1か月に一回のペースで学校に給食を食べに行かしていただきまして、児童生徒との懇談や校長先生から今の学校のあり方についての説明を受けたり、いろいろと学校周辺の施設整備に関するご要望などの意見を聞かしていただいております。

このことにつきましては、今後もできるだけ学校現場を訪問し、それぞれの学校がどのような特色があるのか、児童生徒の様子はどうか、先生方の勤務をされる環境はどうか、校長先生にもいろいろお話をうかがう中でより学校を身近なも

のにしたいという思いがございますので、これからも続けていきたいと考えております。

今日は初めての会議でございますけれど、どうぞよろしく願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。本日第1回目でございますので出席の皆さんそれぞれの自己紹介をお願いしたいと思います。

(朝倉教育長、山崎委員、伊藤委員、浜上町長) 自己紹介

3 協議事項

(1) 総合教育会議の運営について

(浜上町長)

それでは、第1回目の会議ということでございますので、総合教育会議の運営に関し必要な事項を定めたいと思います。それでは、香美町総合教育会議運営要領について事務局に説明をさせます。

(事務局)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正についての概要及び総合教育会議、香美町総合教育会議運営要領（案）について説明

(浜上町長)

それでは、ただいま説明いたしました要領案につきまして、ご異議はございませんでしょうか。

<異議なし>

異議がないようでございますので、要領案の案を削除お願いしたいと思います。今後の会議の運営につきましては、この要領に基づいて行ってまいります。

(2) 大綱の策定について

(浜上町長)

つづきまして、協議事項の2にございます大綱の策定について説明させていただきます。

大綱につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3におきまして、町長が教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとされております。

本町におきましては、平成23年12月に香美町教育振興基本計画を策定しておりまして、その中で教育の目標や施策の根本となる方針を定めておりますので、これを大綱に代えるものとしたと考えておりますが、なにかご意見等ございませんか。

<意見等なし>

ないようでございますので、香美町教育振興基本計画を本町の大綱に代えることといたしたいと思っております。

(3) その他

(浜上町長)

つづきまして、教育行政に関しまして意見交換の時間をとらせていただきたいと思います。皆さんの方でなにかございましたらよろしく願いいたします。

(浜上町長)

昨年、幼稚園教諭につきまして、当時の教育長と教育委員がお越しになられてご意見をいただいておりますが、採用基準につきましては、当時の教育委員のご意見を拝聴しながら今後の採用の予定について町としての考え方をまとめてまいりたいと思っております。

私としましては、できるだけ若い方々を組織として採用させていただいて組織の中で周辺の先生方のご指導のもとに人材を育てていくという考え方を基本に持っております。

教育長、教育委員の皆さんとも検討を重ねながら、今後の就学前の職員の適正な人数がどうあるべきかなどご相談申し上げたいと思いますのでよろしく願いしたいと思います。

教育委員の方で何かございませんでしょうか

(山崎委員)

小規模校は、今後5年間は統合しないということでやっています。お母さんお父さんの中にはいろいろと思われている方がいると思いますが、子どもたちは、他校と一緒にする授業をととても楽しんでおりますし、多くのふれあいを経験しております。今後、保護者や地域のみなさんの中の少人数の意見にも耳を傾けながら、小規模校のあり方を見守っていただきたいと思っております。

(浜上町長)

いただいた答申の中にも今後5年間は、現行の学校の体制を維持するということが明確になっておりますが、答申の一部には、学校の関係者、保護者、地域の皆さんの中から5年経たなくても強いご意見が出た場合には、その学校単位で学校のあり方を再度検討するという文言も入れていただいております。

保護者や地域からお声を頂戴した場合には、教育長をはじめ教育委員の皆さんとも学校毎に今後のあり方を検討させていただくということで答申に沿った考え方を町としてもとってまいりたいと思います。

(浜上町長)

ふるさと給食につきましては、できる限り今の体制を続けてまいりたいと考えています。できるだけ地元の産品を使った栄養価の高いもの、あるいは栄養士にいろいろと食事のバランスを考えたものを提供していただきます。香美町は海から山までいろいろな食材がございますので、できるだけ地元の食材を活用させていただいた給食を提供していきたいと思っております。

他ございませんでしょうか。

(伊藤委員)

学校の良し悪し、小規模校の良し悪しについては、人数の多い少ないが判断基準のウェートを占める方が多いと、今でも感じています。

自分も、香住小学校、香住一中という生徒数の多い時代を過ごしてきて、最初は人数の多い少ないが、すべての判断基準であったように思います。

教育委員として学校訪問等をさせていただいている中で、小規模校の良さ、小規模校の長所が大規模校にとって短所に見える時もあります。それぞれが自分たちの学校だけを見るのではなく、もっといろいろ見に行く機会があれば、人数の多い少ないだけで判断するのではなく、いろいろな面から判断できるようになると思います。その中で、今自分たちが何をしたらいいのか、何をすべきかがより見えてくるという風に感じました。

すでに教職を退職された方と話をした時にも、やはり人数の多い少ないが判断基準の中でウェートを占めていると感じました。今の先生は、学校間スーパー連携チャレンジプランなどの中で意識が変わってきていると思いますが、まだ人数の多い少ないだけで判断される方が多いのではないかと感じておりますので、その辺りのところも考えていかなければいけないと思います。

(浜上町長)

財政状況の方で申しますと、香美町の財政指標が悪化したこともあって、学校の耐震化に着手ができていみせんでしたが、前町長の後半部分から学校の耐震化を進めてまいりました。

県下最低の耐震化率だったものが、27年度に行います体育館の耐震化を終えますと完全にできているところとあまり差が無い状況になります。

ここ数年、学校の耐震化に重点を置いて莫大な費用かけてまいりました。香美町の財政指標も一旦は良くなりますが、学校の耐震化が重荷になっておりまして、長期の財政見通しでは、また数値があがっていくのが見えております。

今後は、社会教育施設、体育館や文化会館などの昭和40年代、50年代に建ててきた公共施設の耐震化に着手できていない部分が見えてまいります。

この費用負担を町全体としてどう考えて行くのかが大きな課題になっており、町内部で検討チームを作って検討を進めているところです。今の施設を維持して

いくには、ある程度制限がかかってまいりますが、町内の公共施設のあり方について、今後の運営の中で検討していただければありがたいと思います。

他はございませんでしょうか。

<意見等なし>

(浜上町長)

ないようでございますので、以上で協議事項を終了といたします。慎重なご協議をいただきました。ありがとうございました。あとは事務局にお返しをしたいと思います。

4 閉会

(事務局)

慎重協議ありがとうございました。次回の会議につきましては、次年度の予算編成に際しまして開催をすることとなろうと思います。時期につきまして、近づきましてから再度調整したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは、本日の総合教育会議を閉会といたします。本日はどうもありがとうございました。